

移行期医療支援体制の構築に 係るガイドについて

移行期医療支援体制構築のためのガイドの構成(案)

移行期医療支援体制構築のガイド

【主な内容】

- 移行期医療支援における各関係機関の役割
- 各関係機関に必要な体制整備の内容

平成29年中
目途に都道
府県あて通
知予定

自律(自立)支援のガイド(コアガイド)

【主な内容】

- 成長に伴い生じる個々の患者のニーズを満たすために必要な一連の支援プロセス

平成29年度
末目途に完
成



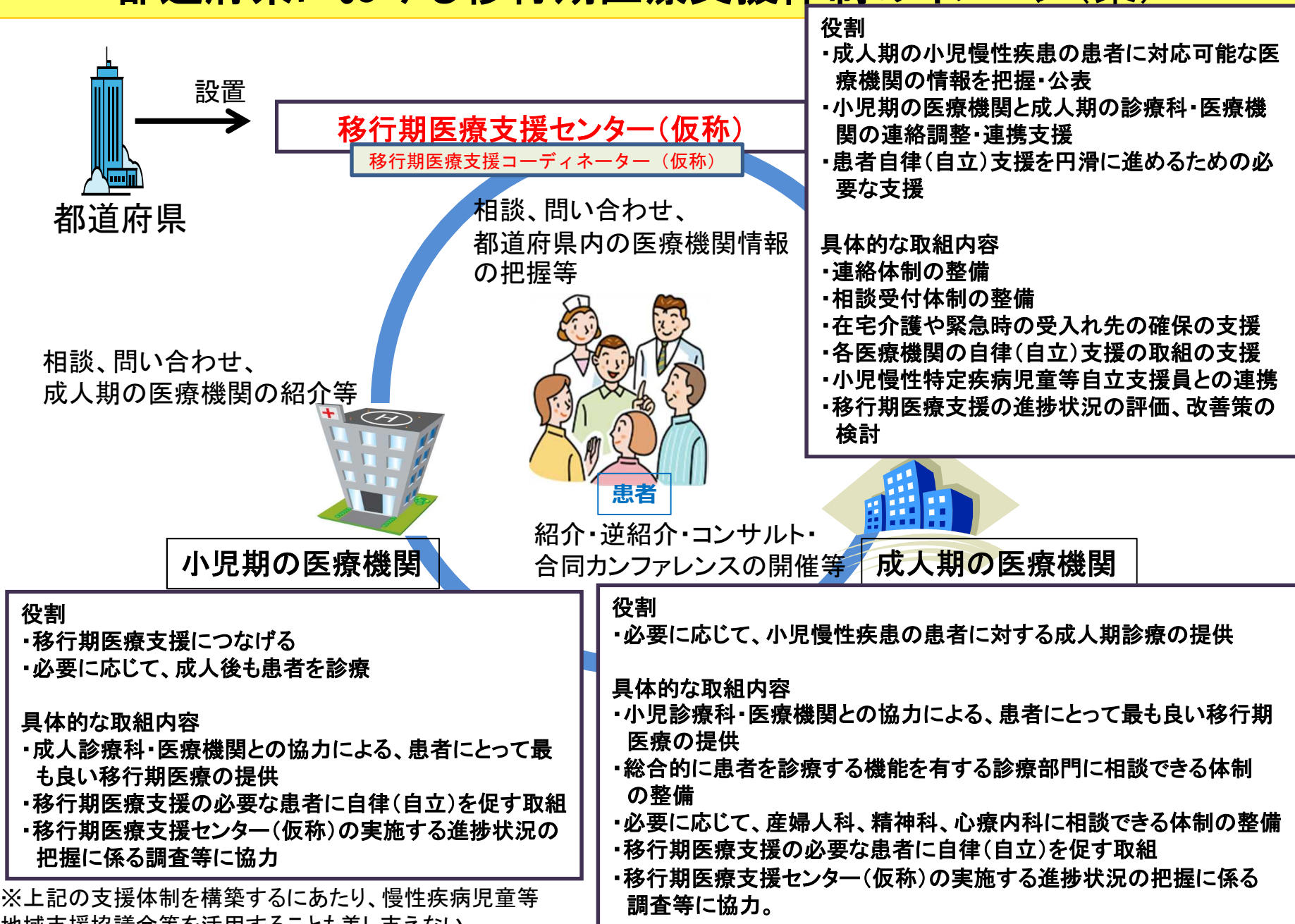
疾患別ガイド

【主な内容】

- 個々の疾患の特性を踏まえた患者に対する医療支援の方法。

ホームペー
ジ等で公表

都道府県における移行期医療支援体制のイメージ(案)



医療従事者が行う移行期医療支援に資するガイド(案)

平成29年7月5日 第49回難病対策委員会・第19回小児慢性特定疾患児の支援の在り方専門委員会合同委員会 資料2より(一部改変)

➤ **Generic Core Guide** (コアガイド)

子どもから大人への成長に伴う個々人のニーズを満たすために必要な一連の支援プロセスについてのガイド

= すべての患児の成長発達支援に必要

患者が自律（自立）した健康管理スキルを習得し、治療を中断することなく新しい医療提供者との関係を構築するための系統化された移行支援プロセスについてのガイド

= 特に成人期以降も医療支援が必要な慢性疾患患者の移行期医療支援に必要

➤ **Diseases Specific Guide** (疾患別ガイド)

個々の慢性疾病を有して成長していく患者の医療支援のための疾患特異的なガイド

※**長期フォローアップ**研究の成果を踏まえ、若年・成人期・生涯の臨床医学の確立を目指し、改訂していく必要がある。

米国のGeneric Core Guide(コアガイド)の構成

総論

○移行期医療とは

○主要6要素※とは

※ 1.移行ポリシー、2.移行の追跡とモニタリング、3.移行準備、4.移行計画、5.成人診療科への移行、6.移行の完了

○推奨される移行期医療のタイムライン

○どのように主要6要素を実施すればよいか

○主要6要素実施において自らの成長はどのように評価できるか

○移行プロセスに対する患者の満足度をどのように評価し、どのように移行プロセスを改善できるか

パターン別コアガイド

○小児診療医から成人診療医への移行

(全31ページ、目次、評価用紙、計画書、サマリ、チェックリスト等を含む)

○医療者が変わらない成人医療への取組と移行

(全24ページ、目次、評価用紙、計画書、サマリ等を含む)

○患者の成人診療科への一本化

(全26ページ、目次、評価用紙、計画書、サマリ等を含む)

疾患別ガイドの例

○外科疾患を有する児の成人期移行についてのガイドブック

(日本小児外科学会トランジション検討委員会)

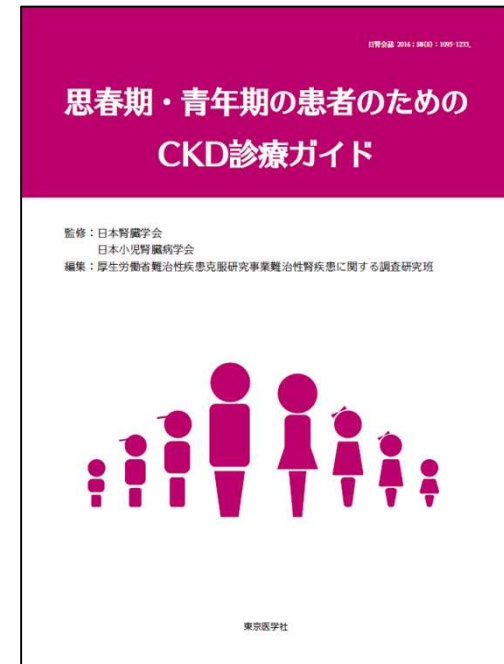
- 1、疾患名および病態
- 2、一般的な治療戦略
- 3、合併症、後遺障害とその対応
- 4、社会支援
- 5、移行期、成人期の問題点



○思春期・青年期の患者のためのCKD診療ガイド

(日本腎臓学会、日本小児腎臓病学会)

- 1、移行医療の概念・定義
- 2、移行プログラム
- 3、思春期・青年期の腎臓病：診断・治療・管理



移行期医療支援体制の構築に係るガイド(案)

都道府県向けガイド

○移行期医療の提供体制の方向性、整備が必要な具体的な体制、連携方法等。

移行支援における課題

- 医療体制整備
- 自律的な患者を育てる自律(自立)支援

自律(自立)支援のガイド(コアガイド)

○成長に伴い生じる個々の患者のニーズを満たすために必要な一連の支援プロセス。

疾患別ガイド

○個々の疾患の特性を踏まえた患者に対する医療支援の方法。

都道府県

移行期医療支援センター(仮称)

医療体制整備

患者

小児期の医療機関

成人期の医療機関

医療従事者間の
連携の推進